

## 【大学間協定留学】留学報告書

記入日	2025年7月18日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	政治経済学部地域行政学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2025年7月6日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	デンマーク
留学先大学	コペンハーゲン大学(日本語名) Københavns Universitet(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	デンマーク語、英語/英語
留学期間	2024年8月～2025年7月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 人文学部 現地言語での名称: Humanities  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 9月上旬～1月上旬 2 学期: 2月上旬～6月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	約 37000 名
創立年	1479 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (デンマーククローネ) (1 現地通貨 = 23.179 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	協定留学のため
宿舍費	50688	円	
食費	23000	円	
図書費	0	0 円	
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費	160	円	
現地交通費	2000	円	( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	円	
旅費(留学中)	21000	円	
被服費	1000	円	
医療費	0	円	
保険費		110000 円	形態: 明治大学提携の海外旅行保険
渡航旅費		106000 円	
ビザ申請費		4500 円	
雑費	4800	円	
その他	0	0 円	0
その他	0	0 円	0
合計 ※現地通貨 および 円	(102648DKK = 2357835 円)	220500 円	
総計(A+B) ※円		2578335 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

## 渡航関連

渡航経路
往路 出発地: 羽田 目的地: コペンハーゲン 経由地: ヘルシンキ 復路 出発地: コペンハーゲン 目的地: 羽田 経由地: ヘルシンキ
渡航費用
1 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:  2 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: JAL、フィンエアー 料金: 53000 円(羽田-ヘルシンキをマイルで購入したため) 復路 航空会社: JAL、フィンエアー 料金: 53000 円(羽田-ヘルシンキをマイルで購入したため)     ∴合 計: 106000 円
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:        ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: JAL、フィンエアー公式サイト) <input type="checkbox"/> その他(        )
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Tietgenkollegiet) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数        )
3) 共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
Housing Foudation Copenhagen
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
Tietgen kollegiet は 13 人でキッチンシェアします。キッチンメイトはほぼデンマーク人でデンマーク文化を体験するにはぴったりの寮です。週に 2 回夕食会があったり、月に 1 回ソーシャルイベントが開催されたりと行事がたくさんあり、キッチンメイトと仲良くなりやすいです。シャワーとトイレも自室にあり、部屋も広いのでのびのびと自分の時間を楽しめます。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。 (例: 現地の病院、学内の診療所)
□なし ☑あり (治療を受けた場所: 近所の内科クリニック)
2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
☑なし □あり (問題の内容や相談した人等: )
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
在デンマーク大使館のメールを確認する。
4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
問題なし
5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
日本の口座に紐づけたデビットカードを利用した。
6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。
デンマークの薬は効用が強いので、心配な方は日本から持ってくることをお勧めします。
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。 (例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
37.5 ECTS 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 未定単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Course in Danish Culture 1		デンマーク文化
科目設置学部・研究科	人文学部	
履修期間	2024 年秋学期	
単位数	7.5 ECTS	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Peter Edelberg	
授業内容	デンマークの文化について。	
試験・課題等	出席のみ	
感想を自由記入	デンマーク文化についての講義でした。毎回講師がデンマークの歴史やジェンダー、建築など幅広いピックについての講義をします。留学生向けの授業なので、友達も作りやすいです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
English in a Flash: Creative-Form Writing in English	クリエイティブライティング
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	2025 年春学期
単位数	15ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教授	Elzbieta Jolanta Wójcik-Leese
授業内容	短編小説や詩を書く。
試験・課題等	ポートフォリオ
感想を自由記入	この授業は教授と生徒の距離が近く、生徒同士も仲良くなりやすいです。授業は毎回 4-5 人程度のグループに分かれて、意見を出し合ったり自分の作品を発表します。これまで創作経験がなくても問題ないです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Gender and Sexuality Studies	デンマークのジェンダーとセクシュアリティ
科目設置学部・研究科	人文学部
履修期間	2025 年春学期
単位数	15ECTS
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 120 分が 1 回
担当教授	Peter Edelberg
授業内容	デンマークのジェンダーとセクシュアリティについて。
試験・課題等	最終レポート
感想を自由記入	この授業は講義形式で、時々隣の生徒と意見を出し合ったりしますが、基本的には講義を聞く形です。LGBTQ 先進国のデンマークのジェンダーとセクシュアリティに対する考え方を学べます。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

マイナビ、ビズリーチ

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。  
 (例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	IELTS 準備
	10月～12月	出願、志望理由書、面接準備
留学開始年	1月～3月	バイト、留学資金集め
	4月～7月	ビザ申請、取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保
	8月～9月	夏休み、秋学期開始
	10月～12月	秋学期期末試験
留学/帰国年	1月～3月	冬休み、春学期開始
	4月～7月	春学期期末試験
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私がデンマークを選んだ理由は、治安の良さ、英語力の高さ、福祉先進国であることに魅力を感じたからです。デンマークは治安もよく、空気もきれいで、道が整備されています。実際私もデンマークを選んだ理由の一つとして、治安の良さがありました。赤ちゃんがいるベビーカーがパン屋さんの外に置かれて、母親が中で買い物をする光景が普通なくらい治安がいいです。また、留学先のコペンハーゲン是非英語圏の英語力ランキングは毎年上位にランキングしており、多くの人が流暢に英語を話すため、初めての留学にピッタリの国だと思います。

留学生活では、日々の授業スタイルや共同生活での生活習慣の違いに戸惑うこともありましたが、そのおかげで、価値観の違いを認め、自分の意見を伝える力、柔軟性が鍛えられたと思います。

私は福祉に興味があったためデンマークに留学しましたが、実際国民の政治、福祉政策に対する意識の高さに驚きました。投票率は毎回 85%と高水準を保っており、朝食を食べながら政治について議論することもたびたびありました。国際情勢に目を向けて、ある程度の知識をつけてから行くともっとデンマーク人と仲を深めることができかもしれません。

日本食は割高ですがアジアンスーパーで大体のものは手に入ります。物価が日本の 2-3 倍するので高いので、冬服などは現地で買うと恐ろしい値段になります。衣服を多く準備することを強くお勧めします。

最後に、これから留学を考えている人は、なぜ自分が留学したいのかを改めて考えてみるのが大事だと思います。目的をもたずただ生活すると半年、1 年はあっという間に過ぎます。せっかくの貴重な時間をなんとなくで終わらせないためにも、自分が何を学びたいのか、どんなことに挑戦したいのか、出発前から少しでも言語化しておくことをおすすめします。もちろん、現地で考えが変わるのも自然なことですが、軸を持っているかどうかで、留学中の過ごし方や吸収できるものがまったく違ってくると思います。